

2次募集

募集期間：令和7年7月16日～8月22日

DX人材育成支援補助金

補助金の目的と概要

市内の産業振興を図るため、市内事業者でDX人材の育成、強化および底上げに取り組み、競争力の維持、強化および拡充をしようとする方に対して、予算の範囲内において取り組みに向けた経費の一部を支援します。

補助対象者

中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条第1項に規定する者
または同法第2条第5項に規定する小規模企業者
※「製造業」以外の業種であること

補助金額

上限額：30万円 補助率：2分の1

注記：プロ人材を補助対象経費とした場合、10万円上乘せ

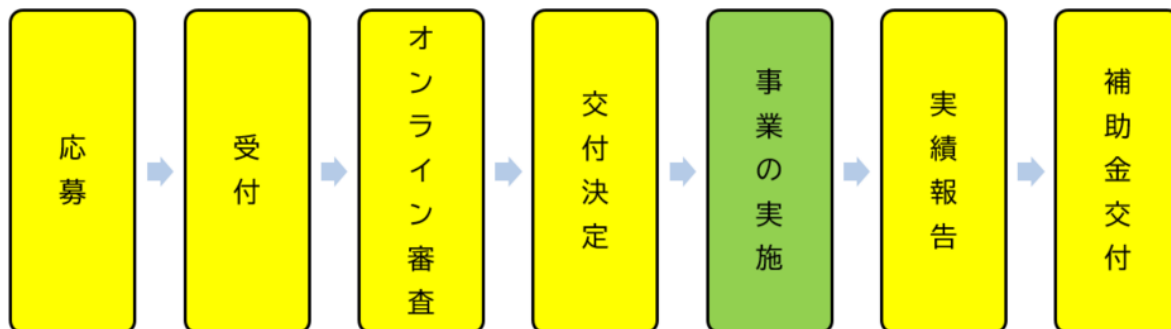
補助対象経費

- ・eラーニング等の受講に要する経費
- ・外部の講師を招いて実施する内部研修に要する経費
- ・外部研修の参加に要する経費
- ・外部の専門家を招いて実施する技術指導に要する経費
- ・プロ人材の活用に要する経費
- ・その他（市長が必要と認める経費）

審査日

令和7年9月1日（月） ※詳細は個別にご連絡いたします。

申請から交付までの流れ



お問
合せ

草津市 商工観光労政課 商工観光労政係

☎ 077-561-2351

✉ shoro@city.kusatsu.lg.jp

〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目13-30

担当者：上田





補助金の活用事例（令和6年度）

A社（警備業）

目的

AI警備システムを活用し、業務の効率化と自動化を推進。業務負荷軽減と職場環境の改善。

計画

1年目	AI警備システムの操作資格者を4名育成。
2年目	操作資格取得者を増やし、労働生産向上を目指す。
3年目以降	

補助金の活用実績（1年目）

初年度に2名がAI警備システムの操作資格を取得し、育成を通じて4名が資格を取得。

AI警備システムを活用した現場も獲得。

AI警備システム KB-eye



B社（家事代行及びベビーシッターの請負サービス）

目的

受託から報告までの煩雑な業務フローを改善し、利便性向上と効率化を目指す。

計画

1年目	外部講師のアプリ作成スキルを習得する研修を担当者2名が受講。
2年目	DX推進担当者2名による知識共有や実践を通じた業務改善。
3年目以降	

補助金の活用実績（1年目）

アプリ作成・管理できるシステムを活用して、サイトの構築や不具合対応、機能拡張のアイデア提案を行い、業務フローの改善に加え、現場担当者への使い方研修をできるようになった。

研修の様子

